

令和5年度大気中のダイオキシン類の調査結果について

1 採取日

令和6年2月1日～2月8日 連続7日間

2 採取地点

- ・ 亀沢のぞみの家（墨田区亀沢四丁目18番11号）
- ・ 墨田区立桜堤中学校（墨田区堤通二丁目19番1号）

3 測定結果

（1）ダイオキシン類毒性等量

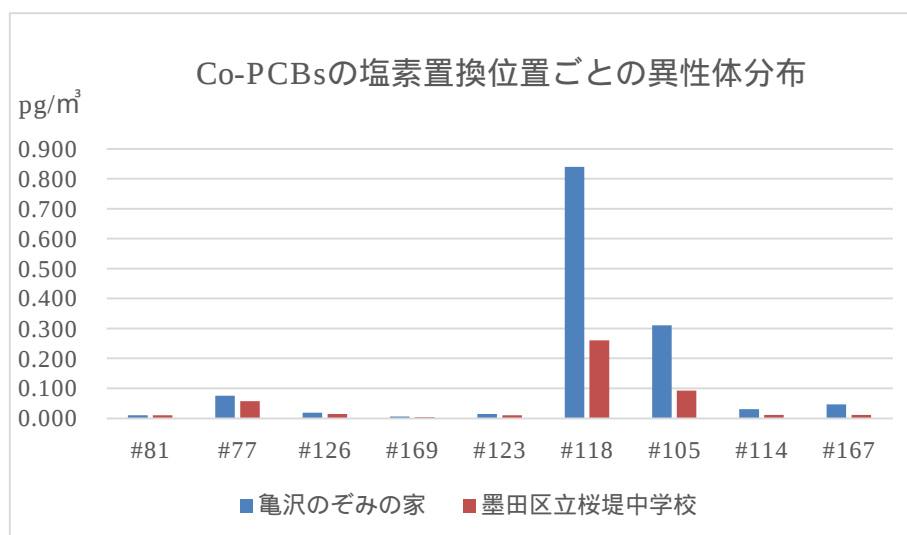
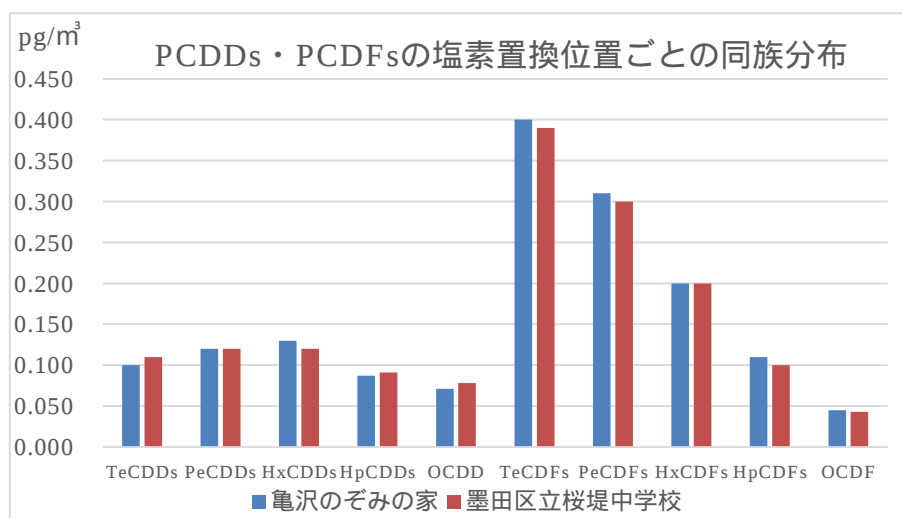
（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	測定値
亀沢のぞみの家	0.024
墨田区立桜堤中学校	0.023

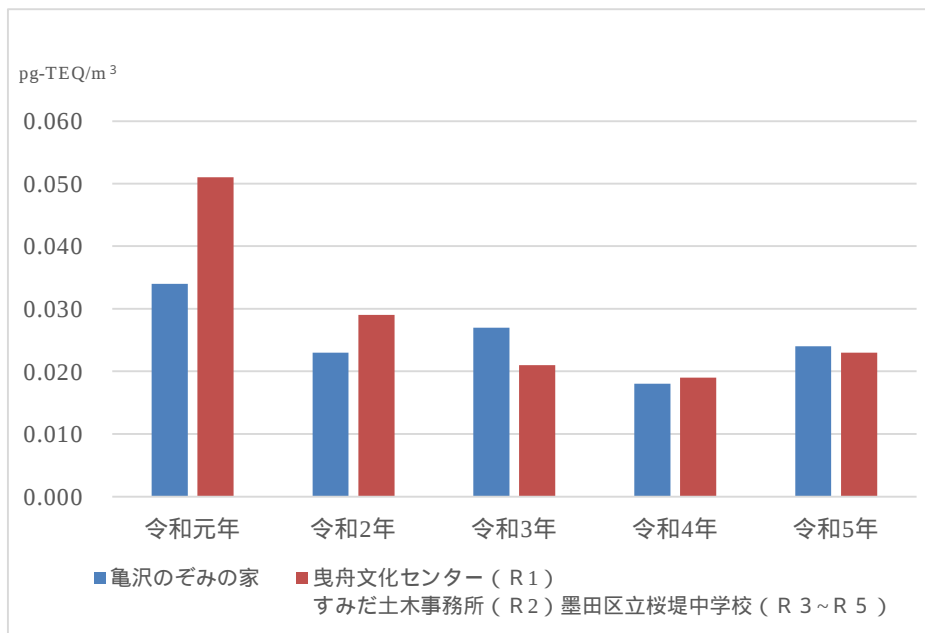
大気環境基準値 [0.6pg-TEQ/m³]

（参考）令和5年度都内調査結果平均値：0.012pg-TEQ/m³

（2）組成



4 経年変化



5 まとめ

ダイオキシン類毒性等量は、環境基準を大きく下回っていた。

本調査結果より、PCDDs・PCDFs の塩素置換数ごとの実測濃度 (同族体分布) と Co-PCBs の塩素置換位置ごとの実測濃度 (異性体分布) によると、2 地点に共通して PCDDs・PCDFs では TeCDFs の濃度が、Co-PCBs では # 118 の濃度が高い傾向にあった。